

輪島市門前町皆月のイベント（2024.8）









祭りの絆 孤立地区救う

門前七浦 顔見える関係 気遣わず協力



【門前七浦】 去秋から今年にかけて、白根町の山間部で孤立地区の救済活動が展開されている。この活動の中心人物は、門前七浦町出身の若手実業家、門前一理さん(34)だ。一理さんは、地元で生まれ育ち、大学卒業後、東京でIT企業に勤務していたが、故郷の孤立地区の現状を知り、2019年に帰郷して活動の中心人物として活躍している。一理さんは、地元で生まれ育ち、大学卒業後、東京でIT企業に勤務していたが、故郷の孤立地区の現状を知り、2019年に帰郷して活動の中心人物として活躍している。

地震から5日間 インフラ使えず情報遮断

【門前七浦】 去秋の地震発生から5日間は、孤立地区の住民は、携帯電話やインターネットが使えず、情報遮断状態に陥っていた。一理さんは、この期間に、住民の安全を確認し、必要な物資を届けるために、徒歩で訪問した。一理さんは、この期間に、住民の安全を確認し、必要な物資を届けるために、徒歩で訪問した。

液状化被害 1724カ所

【門前七浦】 去秋の地震発生後、孤立地区では、液状化被害が1724カ所発生した。一理さんは、この被害を軽減するために、住民の安全を確認し、必要な物資を届けるために、徒歩で訪問した。一理さんは、この期間に、住民の安全を確認し、必要な物資を届けるために、徒歩で訪問した。

その中で、被災者の生活を支えるために、一理さんは、積極的に活動している。

県内公 奥能

【奥能】 奥能地区では、去秋の地震発生後、孤立地区の住民は、携帯電話やインターネットが使えず、情報遮断状態に陥っていた。一理さんは、この期間に、住民の安全を確認し、必要な物資を届けるために、徒歩で訪問した。一理さんは、この期間に、住民の安全を確認し、必要な物資を届けるために、徒歩で訪問した。

地域愛で若手束ねる

アママハギ継承 門前・皆月青年会会長 升本 一理さん(34)



【門前七浦】 門前・皆月青年会会長、升本 一理さん(34)は、地域愛で若手を束ね、アママハギの継承に取り組んでいる。一理さんは、地域愛で若手を束ね、アママハギの継承に取り組んでいる。

一理さんは、地域愛で若手を束ね、アママハギの継承に取り組んでいる。一理さんは、地域愛で若手を束ね、アママハギの継承に取り組んでいる。



取材後記 行動力 見習いたい

取材後記 行動力 見習いたい。一理さんの活動は、地域愛で若手を束ね、アママハギの継承に取り組んでいる。